

第一章 財務分析

1. 財務諸表（決算書）の活用

企業は必ず、年に1回以上、財務諸表（決算書）の作成を行います。そこに書かれている数値を活用することで、より高度な経営の意思決定が可能となります（①）。この財務諸表の活用こそが“財務分析”です。

財務分析の指標はオーソドックスなもので30種類程度、専門的なものまで含めると50種類以上の指標が存在します。

これらの指標の中から代表的なものをピックアップし、

- ① 利益
 - ② 回転
 - ③ バランス
 - ④ ヒト
- の4つに分類します。

本講義では、この分類に従って経営者に必要で、かつ、役に立つ指標について学習していきます。

- ① 利益（収益性）・・・捻出された利益の種類を分析します。
- ② 回転（健全性）・・・資産や負債のサイクルを分析します。
- ③ バランス（安全性）・・・資産と負債のバランスを分析します。
- ④ ヒト（生産性）・・・「ヒト」「モノ」「カネ」のヒトについて分析します。



① 財務分析は、以下のようなシーンで活用されています。

- 経営者：経営の意思決定
- 金融機関：融資の判断、融資先の格付け
- 税務署：税務調査前の不審点の抽出
- 投資家：株式投資の判断材料
- 国や地方公共団体：建設業における経営事項審査（公共工事の入札）など



(C) YK planning Incorporated. All rights reserved.

2. 変動費と固定費

費用の性質は2つに分けることができます。「売上と連動する費用」と「売上とは連動しない費用」です。これらはそれぞれ「変動費」と「固定費」と呼びます。

変動費：売上高の増減に比例してかかる費用

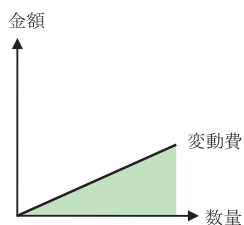
<例>商品仕入・原材料・外注費

固定費：売上高の増減に関係なく、每期一定にかかる費用

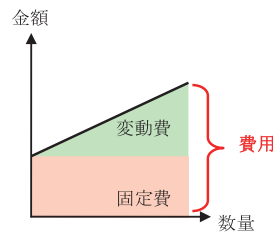
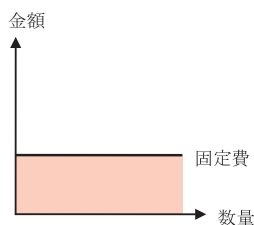
<例>役員報酬・給与・賃借料・リース料 ほか



《変動費》



《固定費》



⚠ **変動費**：Variable Cost



固定費：Fixed Cost

この二つの費用は性質が全く異なります。一般的に変動費は固定費に比べて、削減の余地が少ないといわれています。

いわゆる“コストカット”は、ほとんどが固定費の削減を指します。

	5期前	4期前	3期前	2期前	前期
売上高(千円)	515,888	512,929	393,439	401,784	474,468
変動費(千円)	320,213	298,406	204,211	210,435	271,552
固定費(千円)	191,809	211,841	182,607	188,199	201,682

(C) YK planning Incorporated. All rights reserved.

3. 資本と比較する

利益と比較する資本には「自己資本」と「総資本（＝総資産）」の2つがあります。

企業が持っている資本が、利益獲得のためにどれだけ有効活用されているかを示す指標です。

資本と比較する利益には「売上総利益」「営業利益」「経常利益」「当期利益」がありますが、今回は「経常利益」を例にとって学習します。

- ① 自己資本経常利益率（％）＝経常利益÷自己資本×100（高い方が望ましい）
- ② 総資本経常利益率（％）＝経常利益÷総資本×100（高い方が望ましい）

	5期前	4期前	3期前	2期前	前期
経常利益(千円)	3,866	2,682	6,621	3,150	1,234
自己資本(千円)	34,979	37,190	41,378	42,144	42,322
総資本(千円)	389,342	417,181	330,028	349,471	338,199

	5期前	4期前	3期前	2期前	前期
自己資本経常利益率(%)	%	%	%	%	%
総資本経常利益率(%)	%	%	%	%	%

※解答は、16 ページにあります。



＜問題＞

総資産 10 億円、利益 1 千万円の A 社と、総資産 5 千万円、利益 5 百万円の B 社では、どちらが儲ける力があるといえるでしょうか？

＜解答＞

A 社：利益率＝1 千万円÷10 億円＝1%

B 社：利益率＝5 百万円÷5 千万円＝10%

B 社は、利益金額は A 社よりも少ないのですが、効率よくお金を儲けているといえます。

自己資本利益率は、別名 ROE (Return on Equity)、総資本利益率は、別名 ROA (Return on Assets) と呼ばれています。

(C) YK planning Incorporated. All rights reserved.

解答集

4ページの答え

	5期前	4期前	3期前	2期前	前期
売上高総利益率(%)	16.88%	16.72%	22.09%	18.85%	14.97%
売上高営業利益率(%)	0.05%	1.85%	3.44%	1.83%	1.11%
売上高経常利益率(%)	0.75%	0.52%	1.68%	0.78%	0.26%
売上高当期利益率(%)	0.23%	0.43%	1.06%	0.19%	0.04%

5ページの答え

	5期前	4期前	3期前	2期前	前期
自己資本経常利益率(%)	11.05%	7.21%	16.00%	7.47%	2.92%
総資本経常利益率(%)	0.99%	0.64%	2.01%	0.90%	0.36%

6ページの答え

	5期前	4期前	3期前	2期前	前期
総資本回転率(回転)	1.33回転	1.23回転	1.19回転	1.15回転	1.40回転

7ページの答え

	5期前	4期前	3期前	2期前	前期
棚卸資産回転日数(日)	94.21日	73.16日	93.51日	96.12日	76.87日
売上債権回転日数(日)	56.74日	144.76日	120.57日	80.23日	97.18日
仕入債務回転日数(日)	86.30日	101.21日	83.17日	55.34日	68.05日

9ページの答え

	5期前	4期前	3期前	2期前	前期
流動比率(%)	170.44%	160.22%	175.55%	174.56%	178.47%
当座比率(%)	89.96%	103.30%	103.46%	102.17%	108.85%

(C) YK planning Incorporated. All rights reserved.

2. 過去データを活用した経営計画の策定

直近の決算書のデータから、下記の条件で中期(5ヵ年)計画を策定してみます。これまでに学習した要素がすべて凝縮されています。

＜条件設定①＞

1. 売上高は毎年5%UPとする
2. 変動費は「商品仕入高」「材料費(製造)」「外注費(製造・販売)」とする
3. 過去の繰越欠損金はなく、利益に対する法人税等は40%とする
4. 売上債権、棚卸商品、仕入債務の増減はないものとする
5. 短期借入金、長期借入金の返済はないものとする
6. 税引後の利益はそのまま現金の増加と考えることとする

＜条件設定②＞

1. 売上高は毎年10%DOWNとする
- ※条件2~6は、条件設定①と同じとする



指導上の留意点

ここから未来会計に誘うための仕掛けが始まります。限定的な条件ですが、「この条件を変えると、どうなるのだろう？」という好奇心を振り起こしてください。

指導のポイント

● 中期(5ヵ年)計画の内容

自社の過去から未来への数値をみてみましょう。

	5%UP	10%DOWN
損益計算書	P. 18	P. 22
貸借対照表	P. 19	P. 23
キャッシュフロー計算書	P. 20	P. 24
財務分析表	P. 21	P. 25

売上高10%DOWN キャッシュフロー計算書

キャッシュフロー計算書

← 過去 未来 → (単位:千円)

	5期前	4期前	3期前	2期前	前期	当期	2年後	3年後	4年後	5年後
借入金										
当期純利益	2,211	4,189	765	178	18,339	35,935	31,901	59,592	78,543	
減価償却費	8,465	5,703	4,265	4,193	3,544	2,513	1,782	1,264	896	
利益・減価償却	10,676	9,891	5,031	4,371	14,794	33,070	49,519	64,323	77,647	
売上債権		-123,234	73,459	41,646	-38,011					
棚卸資産		30,349	2,013	-5,012	5,880					
その他流動資産		-1,349	10,738	-3,299	6,592					
仕入債務		20,257	-52,583	-28,729	27,541					
その他流動負債		15,369	-16,603	39,489	-38,047					
営業キャッシュフロー		-47,928	26,916	-49,125	-31,674	-14,794	-33,070	-49,519	-64,323	-77,647
固定性預金		-2,910	4,308	-1,221	-2,412					
固定資産			-459	-4,263	-1,963					
投資等		-604	-2,029	-2,408	-2,419					
投資キャッシュフロー		-3,514	1,819	-7,892	-6,790					
フリーキャッシュフロー		-51,442	28,736	-41,233	-38,464	-14,794	-33,070	-49,519	-64,323	-77,647
増入金			-9,997	-22,137	-944					
その他の固定負債										
資本等										
財務キャッシュフロー										
現金・預金増減		-9,997	-22,136	-7,918	-944					
現金・預金増減	94,096	61,439	6,589	49,151	39,408	14,794	33,070	49,519	64,323	77,647
現金・流動性預金残高	94,096	32,657	39,237	88,388	48,980	34,186	1,116	-48,409	-112,728	-190,373

指導上の留意点

あくまでも借入金の返済は計画に入っていません。

指導のポイント

各会社ごとに数値が違います。残りの時間に注意しながら、じっくり見てもらいましょう。